

令和 6 年度 学 習 の 手 引 き

教科名	外国語	年次	2学年	使用教材	MY WAY Logic and Expression I (三省堂)
科目名	論理・表現 I	選択			// WORKBOOK(三省堂), ジーニアス総合英語(大修館)
		単位	2		新ユメタン1 大学合格必須レベル(アルク)

科目の目標

英語を「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」を通じて、英語の基本的な語彙や文法・語法を学ぶ。

学んだ語彙や文法、語法を用い、日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援を活用しながらスピーチやプレゼンテーションなどの活動を通じて適切に伝えあったりする、コミュニケーションへの能力や資質・積極的姿勢を養う。

学習方法

(1)授業について(授業の進め方)

ア 英語でのコミュニケーションに必要な文法事項や語彙、表現を学習します。

イ 内容に応じてグループワークやプレゼンテーションなどのアクティビティーも行います。

(2)家庭学習について

ア 自分の考えや意見をうまく表現するために、基本的な文法や語彙の学習を行いましょう。

イ スマホやPCは語学の味方。日頃から語学アプリや英語の音声、動画、SNSに触れ、興味を高めましょう。

(3)学習の留意点について

ア 英語は日々の積み重ねが大切な科目です。今より英語と仲良くなる自分をイメージし、挑戦を楽しみましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	【知識】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 【技能】話すこと(やり取り)、話すこと(発表)、書くことといった実際のコミュニケーションにおいて、上で述べた知識を、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	日常的话题や社会的な話題について、そのときどきのコミュニケーションの目的や場面、状況に応じて、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現したり伝えあったりしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手や読み手、話し手や書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備 考
授業への積極的参加			◎	仲間と協力し、積極的に授業に参加しているか
パフォーマンス(実技)テスト	○	◎	○	アクティビティーの内容に応じて実施する
小テスト(語彙など)	◎	○		定期的実施する(月3~4回程度)
ペーパーテスト	◎	◎		定期的実施する(年4回程度)
ファイルやワークの提出	○	○	◎	テスト実施後等(別途指示する)

◎特に重視する点

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
A A B	8~9	
A B B	7~8	4
A A C	6~7	
A B C	6	3
B B B	5~6	
B B C	3~4	
A C C	2~3	2
B C C	2	
C C C	1	1

内容のまとめりごとの評価規準

科目名:論理・表現 I

評価の観点 内容のまとめり		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	話すこと[やり取り] (Interaction)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝えあうやりとりを続けたり、論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語用いて伝え合おうとしている。
2	話すこと[発表] (Presentation)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
3	書くこと (Writing)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
4				
5				
6				
7				
8				

年間学習計画

6

教科(外国語) 学年(2)
履修形態(選択)

科目(論理・表現Ⅰ)
単位(2)

学期	時	単元名 (内容のまとまり)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前期	7h	Lesson 1 Let's Talk about Ourselves 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation))	教科書 プリント ワーク ユメタン	be動詞および一般動詞(現在形)の用法について理解し、それらを用いて表現する。 学校の場所や自分自身のことについて、英語で表現したり、伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○
	7h	Lesson 2 School Life 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	be動詞・一般動詞(過去形)および進行形(現在・過去)の用法について理解し、それらを用いて表現する。 好きな教科や部活動などの学校生活や、自分の住んでいる町などについて、英語で表現したり、伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○
	7h	Lesson 3 The Arts 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	未来表現(will, be going to V原)の用法について理解し、それらを用いて表現する。 週末の予定や好きなものについて、英語で表現したり伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○
	7h	Lesson 4 Food and Culture 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	現在完了形(have Vpp)および現在完了進行形(have been ~ing)の用法について理解し、それらを用いて表現する。 注文したい料理や日本の食文化について、英語で表現したり伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語・文法テスト 考査 課題等の提出			○
	7h	Lesson 5 Welcome to Our Town 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	助動詞(can, may, must, have to, should)および受動態(be Vpp)の用法について理解し、それらを用いて表現する。 観光地への行き方やその地域の特徴、マスコットキャラクタについて、英語で表現したり伝え合ったりする。	・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○
後期	7h	Lesson 6 Travelling Abroad 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	不定詞(to V原形)および使役動詞・知覚動詞の用法について理解し、それらを用いて表現する。 行ってみたい場所や旅先での出来事について、英語で表現したり伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○
	7h	Lesson 7 Sports 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	動名詞および分詞の後置修飾、分詞構文の用法について理解し、それらを用いて表現する。 スポーツに関するトピックについて、英語で表現したり伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○
	7h	Lesson 8 Everyday Technology 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	比較表現(比較級、最上級、同等表現)の用法について理解し、それらを用いて表現する。 科学技術製品について、事実や自分の考えなどを、英語で表現したり伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○
	7h	Lesson 9 Take Care 重点的に学習する内容のまとまり (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))	教科書 プリント ワーク ユメタン	関係代名詞の用法について理解し、それらを用いて表現する。 身体の具合や健康について、事実や自分の考え、気持ちなどを、英語で表現したり伝え合ったりする。	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	積極的参加 実技 単語テスト ペーパーテスト 課題等の提出			○

[illegible]

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 1 Let's Talk about Ourselves		ワーク ユメタン		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		【知識】 be動詞、一般動詞(現在形)の用法や 関連表現について理解する。 【技能】 学校の場所や自分自身のことにつ いて、事実を尋ねたり、初対面のあいさ つをしたりする技能を身に付ける。	学校の場所や自分自身のことにつ いて、基本的な語句や文を用いて、事 実などを尋ねたり、初対面のあいさつ をしたりする。		学校の場所や自分自身のことにつ いて、基本的な語句や文を用いて、積 極的に事実を尋ねたり、初対面のあ いさつをしたりする姿勢を身に付け る。	
単元の学習内容		be動詞および一般動詞(現在形)の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		学校の場所や自分自身のことについて、英語で表現したり、伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を 達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目 標」を達成している。		上の「主体的に学習に取り組む態度」 の「単元の目標」を達成しようとしてい る。	
主な評 価方 法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 2 School Life		ワーク ユメタン		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		【知識】 動詞の過去形および進行形(現在・過去)の用法や関連表現について理解する。 【技能】 部活動や好きな教科について、事実や自分の考え、気持ちを伝え合う技能を身に付ける。	部活動や好きな教科について、基本的な文や語句を用いて、事実や自分の考え、気持ちを英語で表現したり、伝え合ったりする。		部活動や好きな教科について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちを積極的に英語で表現したり、伝え合ったりする姿勢を身に付ける。	
単元の学習内容		be動詞・一般動詞(過去形)および進行形(現在・過去)の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		好きな教科や部活動などの学校生活や、自分の住んでいる町などについて、英語で表現したり、伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。		上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。	
主な 評価 方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 3 The Arts		ワーク ユメタン		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		【知識】 未来表現(will, be going to V原)の用法や関連表現について理解する。 【技能】 週末の予定や好きなものについて、動詞の過去形や進行形を用いて、事実や自分の考え、気持ちを伝え合う技能を身に付ける。	週末の予定や好きなものについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合う。		週末の予定や好きなものについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちを積極的に伝え合おうとする姿勢を身に付ける。	
単元の学習内容		未来表現(will, be going to V原)の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		週末の予定や好きなものについて、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。		上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 4 Food and Culture		ワーク ユメタン		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		【知識】 現在完了形の用法や関連表現について理解する。 【技能】 日本の食文化や注文したい料理について、現在完了形や料理のメニューを表す表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを伝え合う技能を身に付ける。	日本の食文化や注文したい料理について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合う。		日本の食文化や注文したい料理について、事実や自分の考え、気持ちなどを積極的に伝え合おうとする姿勢を身に付ける。	
単元の学習内容		現在完了形(have Vpp)および現在完了進行形(have been ～ing)の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		注文したい料理や日本の食文化について、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。		上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○			
	単語・文法テスト	○				
	考査	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 5 Welcome to Our Town		ワーク ユメタン		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		【知識】 助動詞や受動態の用法や関連表現について理解する。 【技能】 観光地への行き方や地域の特徴、マスコットキャラクターについて、助動詞、受動態や道案内の表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを伝え合う技能を身に付ける。	観光地への行き方や地域の特徴、マスコットキャラクターについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合う。		観光地への行き方や地域の特徴、マスコットキャラクターについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを積極的に伝え合おうとする姿勢を身に付ける。	
単元の学習内容		助動詞(can, may, must, have to, should)および受動態(be Vpp)の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		観光地への行き方やその地域の特徴、マスコットキャラクターについて、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。		上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 6 Travelling Abroad		ワーク		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))		ユメタン		
単元の目標		知識・技能 【知識】 不定詞や使役動詞・知覚動詞の用法や関連表現について理解する。 【技能】 行ってみたい場所や旅先での出来事について、不定詞や使役動詞・知覚動詞などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを書いたり伝え合う技能を身に付ける。	思考・判断・表現 行ってみたい場所や旅先での出来事について、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを書いたり伝え合う。		主体的に学習に取り組む態度 行ってみたい場所や旅先での出来事について、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを積極的に書いたり伝え合おうとする姿勢を身に付ける。	
単元の学習内容		不定詞(to V原形)および使役動詞・知覚動詞の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		行ってみたい場所や旅先での出来事について、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能 上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	思考・判断・表現 上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。		主体的に学習に取り組む態度 上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 7 Sports		ワーク ユメタン		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		【知識】 動名および分詞の後置修飾、分詞構文の用法や関連表現について理解する。 【技能】 スポーツに関するトピックについて、動名詞を用いて、事実や自分の考え、気持ちを書いたり伝え合う技能を身に付ける。	スポーツに関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを書いたり伝え合う。		スポーツに関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを積極的に書いたり伝え合おうとする姿勢を身に付ける。	
単元の学習内容		動名詞および分詞の後置修飾、分詞構文の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		スポーツに関するトピックについて、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。		上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。	
主な 評価 方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択		
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 8 Everyday Technology		ワーク		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction))		ユメタン		
		(話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
		【知識】 比較表現(比較級・最上級・同等比較)の用法や関連表現について理解する。 【技能】 科学技術製品に関するトピックについて、比較表現を用いて、事実や自分の考え、気持ちを書いたり伝え合う技能を身に付ける。	科学技術製品に関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを書いたり伝え合う。	科学技術製品に関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを積極的に書いたり伝え合おうとする姿勢を身に付ける。		
単元の学習内容		比較表現(比較級、最上級、同等表現)の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		科学技術製品について、事実や自分の考えなどを、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。	上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。		
主な評価方法	積極的参加			○		
	実技	○	○	○		
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○	○		
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 9 Take Care		ワーク		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))		ユメタン		
単元の目標		知識・技能 【知識】 関係代名詞の用法や関連表現を理解する。 【技能】 身体の具合や健康に関するトピックについて、関係代名詞を用いて事実や自分の考え、気持ちを書いたり伝え合う技能を身に付ける。	思考・判断・表現 身体の具合や健康に関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを書いたり伝え合う。	主体的に学習に取り組む態度 身体の具合や健康に関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを積極的に書いたり伝え合おうとする姿勢を身に付ける。		
単元の学習内容		関係代名詞の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		身体の具合や健康について、事実や自分の考え、気持ちなどを、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能 上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	思考・判断・表現 上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。	主体的に学習に取り組む態度 上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。		
主な評価方法	積極的参加			○		
	実技	○	○	○		
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○	○		
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
科目名		論理・表現 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		プリント		
単元名		Lesson 10 SDGs ― Take Action!		ワーク ユメタン		
内容のまとめ		(話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		【知識】 関係副詞および仮定法の用法や関連表現を理解する。 【技能】 SDGsに関するトピックについて、関係代名詞を用いて事実や自分の考え、気持ちを書いたり伝え合う技能を身に付ける。	SDGsに関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを書いたり伝え合う。		SDGsに関するトピックについて、基本的語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを積極的に書いたり伝え合おうとする姿勢を身に付ける。	
単元の学習内容		関係副詞(when, where, why) および仮定法の用法について理解し、それらを用いて表現する。				
		SDGsについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、英語で表現したり伝え合ったりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上の「知識・技能」の「単元の目標」を達成している。	上の「思考・判断・表現」の「単元の目標」を達成している。		上の「主体的に学習に取り組む態度」の「単元の目標」を達成しようとしている。	
主な 評価 方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○		○	
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		7時間				
補足等						